



きょうたんて

vol.81

主な内容

フォトグラフ 『食の王国』 食べてみたい・食べさせたい味がある

京丹後の食を楽しもう

- ・森本工業団地完成
- ・学校施設の耐震化計画を公表 ほか

2010
平成22年

12月号

『食の王国』 食べてみたい・食べさせたい味がある 京丹後の食を楽しもう



1 地域で生産・加工された農林水産品が並んだ「朝市直売マーケット」(11月14日) 2 たわわに実った京丹後産米 3 間人ガニの選別作業に沸く間人漁港 4 冷蔵庫のない時代に保存食として作られたという「アユの粕漬(かすづけ)」(10月31日、「宇川・美味しんぼ大会」で) 5「ゼンマイとあげの炊いたん」と6「サトイモ(ズイキ)の煮たん」(10月28日、弥栄町野間地区で開催の「緑のふるさと協力隊員」の交流会で) 7 丹後あじわいの郷の新商品「黒丹猪鹿(こくたんいのしか)カレー」 8 野間小児童が打った「野間そば」 9 大人気の「よもぎもち」(峰山町・天女の里協力会)

ふんだんにある食材を使って
この秋に催されたイベントの醍醐味は、何といても「地域の味」が楽しめることだ。
ばらずし一つとっても、具材や出来栄えが地域で異なる。実に面白い。なんと、イノシシ・シカ肉を使ったメニューも次々と登場する。
海の幸、山の幸…。京丹後には、豊かな自然が育んだ食材がふんだんにある。この豊富な食材と丹後の気候風土の中で、「郷土料理」や独特の「家庭料理」が生まれてきた。先人たちの生活の知恵が詰まった料理とも言えよう。
食は、生命の糧としてだけでなく、家族や地域の絆の心を育む。食べる楽しみ、作る楽しみ、見る楽しみ、もてなす楽しみ…いろいろな楽しみを与えてくれる。
ファストフード、コンビニ弁当もいいけれど、京丹後ならではの味をもっと楽しみたいものだ。
この秋に催されたイベントの取材を通して、次世代にも伝えたい京丹後の食に迫る。

「まさに京丹後は食の王国だ」
この秋、「食」をテーマにしたイベントが市内各地域で行われた。
取材を通して、次世代にも伝えたい京丹後の「食」に迫ってみた。

目次

index

フォトグラフ

『食の王国』 食べてみたい・食べさせたい味がある

京丹後の食を楽しもう

P 2

市政トピックス

P 6

森本工業団地完成／APEC参加首脳夫人に丹後ちりめん製ガウンドレスを進呈 ほか

市政guide

P 10

学校施設の耐震化計画

まちのわだい

P 12

峰山高吹奏楽部が御旅市場で演奏会／経ヶ岬灯台内部を一般公開 ほか

京都府のひろば

P 14

KTRの過去と現在と未来

P 15

第6回 来訪者が語る「KTRに望むこと」

消防の広場

P 16

つけましたか？住宅用火災警報器

みんなの広場

P 18

情報ファイル

P 20

生命の絆／京たんごスポーツ／今月のおすすめジオサイト／図書館だより ほか

京丹後人 8

P 24

小林 邦夫さん(峰山町杉谷)

今月の笑顔

瀬戸 あかねさん
(久美浜町市野々)



プロフィール

昭和60年7月生まれ。25歳。高校卒業後、大阪で飲食関係の会社に就職し、調理技術を学ぶ。帰郷後は、丹後の自然を満喫しながら郷土料理などについて勉強中。

◆趣味は？

料理が好きです。おばあちゃんと力を合わせて育てた野菜や、お父さんと一緒に釣った魚を使ってよく作ります。家族に振る舞うと喜んでくれますよ。

◆京丹後市のおすすめスポットは？

久美浜の如意寺がいいですね。四季折々のいろいろな花がたくさん咲いてて、一年中楽しめるんです。時間ができたときに一人でふらっと散歩に行ったりします。

◆広報紙に期待すること

料理のレシピ紹介のコーナーがあればいいなと思います。丹後ならではの郷土料理とか、「〇〇さんちのハンバーグ」みたいな家庭料理とか…。

表紙企画「今月の笑顔」に登場していただけるかたを募集しています。ご希望のかたは広報係(☎69-0110)までご連絡ください。自薦他薦を問いません。



【丹後寿司体験】
峰山高等学校弥栄分校家政科の2年生18人が、郷土の食文化に触れる取り組みの一環として、丹後寿司（ばらずし）作りを体験した

1 見栄え良く具材を盛り付けていく生徒
2 前川さんに調理方法を学ぶ生徒
3 完成したばらずし。具材は、かまぼこ、錦糸卵、インゲンなど8品
4 サバのそぼろ作りを教える前川さん（右）と生徒



1

『食の王国』食べてみたい・食べさせたい味がある 京丹後の食を楽しもう

**峰山高弥栄分校「丹後寿司」体験
ばらずしの魅力は家庭の味**
ばらずしをはじめとする地域の「郷土・伝統料理」を子どもたちに伝承する取り組みも盛んだ。
峰山高弥栄分校では11月15日、家政科の生徒が「とり

松」（網野町）の店主、前川修さんを講師に、ばらずし作りを体験した（写真左）。
前川さんは「ばらずしの一番の魅力は、その家々の味が出ること」と、家庭の味を守ることの大切さを生徒に伝授した。



【宇川・美味しんぼ大会】
主婦らが、地元食材をふんだんに使った料理に腕を振るった。海の幸、山の幸料理の数々に、大会の講評・助言者は「本当に幸せな時間だった」と評した

1・2 出品料理を見て回る来場者ら 3「アユの粕漬（かすつけ）」を振る舞う主婦ら 4 講評・助言者による試食 5「サザエの味噌飯（岩のり、青のり巻き）」 6 子どもたちが作った「ばらずし」 7「はばご飯、五目豆の煮物、キスの揚げ団子」ほか 8 魚や海藻類で作った「美味（みみ）フライ」 9「アユの昆布巻き」 10「猪（いの）バーグ、地ノリの野菜巻き」ほか 11 地元特産ピオーネを使用した「ぶどう大福」 12「サツマイモと小豆のゼリー」 13「宇川アユめし」



体験や交流で伝統の味を楽しみ、次世代に伝える



**野間小「高齢者教室」
「野間そば」の伝統 児童学ぶ**
弥栄町野間地域には、古くから受け継がれてきた「野間そば」がある。「野間そば作りを伝承していこう」と、地元野間小の全校児童10人は、昔ながらの方法でそば栽培に取り組んでいる。
11月24日、児童は地域のお年寄りたちとそば打ちで交流した。地元で「そば打ち名人」と称されている民谷勝さん（弥栄町野中）が先生。
真剣に取り組む子どもと、目を細めながら見守るお年寄りのほほえましい光景がそこにはあった。

地域で受け継がれてきた食の文化を次の世代に伝承していくことは、同時に「地域の良さ」を伝えていくことでもある。その子たちが、また次へと語り継いでくれることを期待したい。

【野間小学校「高齢者教室」】

児童らは、種まきから刈り取り、脱穀、そば打ちまでの作業を一貫して行った。今年は、猛暑にもかかわらず豊作だったという。丹精込めて育てたそばは、格別の味だったに違いない

1 そばのゆで上がり待つ間、民谷さんの昔話に耳を傾ける児童ら。そば打ち名人は、「話し名人」でもあった 2 ゆで上がった児童の特製手打ちそば 3 そばを味わう児童とお年寄りら。薬味のワサビも地元産 4「わあー、そうめんみたい」。民谷さんの卓越した技を興味深く見詰める児童ら 5 そば生地をたたきながらのばしていく作業に挑戦する児童



豊富な食材を使った“京丹後ならではの”の味を楽しむ

**宇川・美味しんぼ大会
天女の里もみじ祭り**
地域の食材生かした料理や加工品がイベントの主役
10月31日、丹後町宇川地域では「宇川・美味しんぼ大会」が開催された（写真上）。5チームに分かれ、それぞれ地域の食材を生かした自慢の料理を披露するユニークな大会。
会場には、主婦らが朝早くから腕によりをかけた海の幸、山の幸料理3〜5品が並べられた。幻の海藻といわれる「ウゴ」を使った料理もあった。
子どもらはばらずし作り挑戦。出品料理の試食では、「猪（いの）バーグ」が大人気だった。



天女の里（峰山町鱒留）では11月14日、「天女の里もみじ祭り」が開催された。販売コーナーでは、名物の「よもぎもち」や「里もち」「山菜おこわ」などを買求める客が列をつくり、生産が追い付かないほど大盛況。調理に当たった天女の里協力会のメンバーに、人気の秘けつを聞いてみた。「秘けつ？ 地域への愛情かな」。

【天女の里もみじ祭り】
魚釣り大会やチェーンソーアートのデモンストラーションなどが繰り広げられた。「乙女神社」の紅葉も来場者の目を楽しませた。今年10周年

1「よもぎもち」などを買い求める客でごった返す販売コーナー 2 地元で採れた「山菜おこわ」 3 地元産小豆を使った「里もち」

産業

11月13、14日 横浜市で開催のAPEC首脳会議で世界へアピール

首脳夫人に丹後ちりめん製ガウンドレスを進呈



丹後ちりめん製のガウンドレスを着て記念撮影するAPEC参加各国の首脳夫人ら（横浜市・三溪園の鶴翔閣で。代表撮影）

生地は、帝人グループが開発したバイオ繊維（植物由来耐熱性バイオプラスチック繊維）と絹を混ぜ合わせ、市内織物事業者が丹後ちり

市内業者と帝人グループが共同開発

横浜市で11月13、14日に開催されたAPEC首脳会議の参加国・地域的首脳夫人に対し、「日本のおもてなし」として、「バイオファイバー丹後ちりめんのガウンドレス」が進呈されました。丹後ちりめんの魅力的な価値を世界に向けてアピールできる絶好の機会となり、関係者らは期待を寄せています。

横浜市で11月13、14日に開催されたAPEC首脳会議

めんの伝統技術で織り上げた共同開発製品を使用。

この「新・丹後ちりめん」は、中国で今年5月から6カ月の会期で開催された上海国際博覧会（上海万博）で、日本産業館内に出品さ

文化

国民文化祭・京都2011

来秋の開催に向けプレイベント催す

来年秋に京都府で開催の「国民文化祭・京都2011」に向け、11月上旬の3日間、市内各地で3つのプレイベントが行われました。

「国民文化祭」は、文化活動に親しむ個人や団体が交流する国内最大の文化祭典。府内すべての市町村で約70のイベントが繰り広げられる予定です。

開催1年前となる今秋、



11月7日、弥栄町の丹後あじわいの郷で行われた「ふろしき&ぎものショー」（「京丹後商工祭」と同時開催）

同会議の主要議題である「成長戦略」に対し、環境に配慮したバイオ繊維の新技术と丹後ちりめんの伝統技術を組み合わせる取り組みが、テーマにマッチするとされ選定。世界的ファッションデザイナーのコシノヒロコさんが、「ガウンドレス」としてデザインしました。

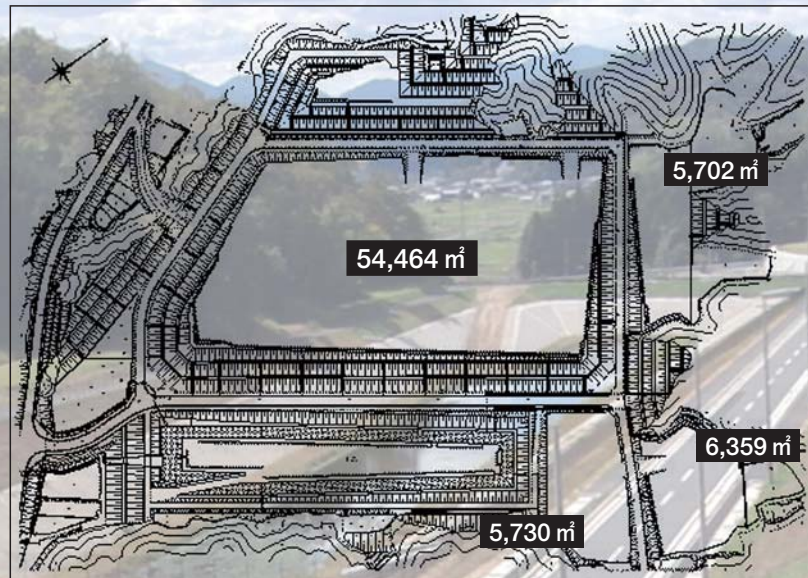
ガウンドレスは、11月19日から21日まで、横浜港内で開催された日本の最先端技術などを紹介する「JAPAN EXPERIENCE IN 大さん橋」（政府主催）でも展示され、一般に公開されました。

デザインはコシノヒロコさん

れた料亭の着物生地として

も採用されています。

人による手染めで、美しいほかしの加工が施されています。首脳夫人らは、「日本の体験」としてのお茶席で着用しました。



●工事別事業費	
団地造成	17億5,300万円
道路整備	4億7,300万円
上水道整備	2億4,800万円
下水道整備	9,800万円
(総事業費)	25億7,200万円

本市にある5カ所の工業団地はすべて完売し、すでに22企業が立地。このため市は、地元企業などから新たな工場用地整備の要望を受けるとともに、若者定住と新規雇用の創出を

高速道路や自然に恵まれた立地環境

市内で6番目となる森本工業団地（大宮町森本）の造成工事が完了し、竣工式が11月7日、同団地内で行われました。本市のものづくりの発展に弾みがつくものと期待されます。

図るため、平成20年3月から造成工事を進めてきました。当初は、平成21年春の完成を目指していましたが、第1工区で巨大岩盤が見つかるなどしたため工期を延長。今年10月の完成となりました。用地面積は約7・2haで、谷工業団地（6・5ha）を超える市内最大規模。総事業費約25億7200万円（地方債23億3800万円、国や府の補助金1億5200万円、市の一般財源8200万円）をかけ造成してきました。

竣工式には、太田昇副知事（府知事代理）をはじめとする行政関係者や工事関係業者、地元区民ら約150人が出席。中山市長は「待望の団地が完成した。本市のものづくりの発展を一層押し上げてもらえるものと期待している。企業誘致を積極的に進めながら、一日も早く全区画への立地を果たすべく努力したい」

全区画の立地に向け努力

竣工式には、太田昇副知事（府知事代理）をはじめとする行政関係者や工事関係業者、地元区民ら約150人が出席。中山市長は「待望の団地が完成した。本市のものづくりの発展を一層押し上げてもらえるものと期待している。企業誘致を積極的に進めながら、一日も早く全区画への立地を果たすべく努力したい」

と力強く式辞。さらに団地完成までの関係者への尽力に感謝の言葉を述べました。来賓祝辞に引き続き、工事関係業者や地元区長の矢野義則さんへの感謝状贈呈を行いました。

その後、テープカットやくす玉割り、地元区の子どもたちによる太刀振りの披露（写真）が行われ、関係者らが完成を祝いました。



テープカットで完成を祝う関係者ら。この後、くす玉割りが行われた



地元・森本区の子どもたちが、太刀振りを披露して完成を祝った

産業

ものづくりの発展に弾み

市内最大規模の森本工業団地が完成

完成した森本工業団地の平面図と用地面積



初委員会の様子(11月10日・大宮庁舎)

**環境 環境基本計画推進委員会を設置
環境重点4施策の推進へ**

市は、今年3月に策定した「京丹後市環境基本計画」に基づく施策の推進や進捗状況の点検を行うため、「京丹後市環境基本計画推進委員会」(環境保全団体などで構成・19人)をこのほど設置しました。

初委員会は11月10日、市役所大宮庁舎で開催され、浅田武夫さん(市商工会副会長)を委員長に選出。事務局(環境バイオマス推進課)が、同計画に定める環境保全型農業の推進や、バイオマスを用いた産業育成を目指す「環境ビジネスモデル推進プロジェクト」など4つの重点施策の説明を行いました。

委員からは、「山・里・海の水資源の保全のために、できることからやっていきたい」などの意見が出されました。

**福祉 市戦没者追悼式
恒久平和への思い一つに**

市は、「京丹後市戦没者追悼式」を11月10日、府丹後文化会館(峰山町)で挙行了しました。遺族や関係者ら約460人が参列し、先の大戦で尊い命を失った市内出身の3200人余の冥福を祈り、恒久平和への思いを一つにしました。

式では、中山市長が「現在の繁栄の陰には、御霊の尊い犠牲と御遺徳による誠に大きな礎があることを、いつときたりとも決して忘れてはならない」と式辞。遺族を代表して服部仁さん(峰山町新町)が「戦争は、二度と繰り返してはならない。平和こそが人としての道であり、この平和を永遠に風化させることなく維持していかねばならない」と追悼の辞を述べました。

最後に参列者らは、祭壇に白菊を献花して故人に思いをはせました。



祭壇に献花し、戦没者の冥福を祈る参列者



環境政策や地域活性化などについて議論を交わす市長ら

環境政策や地域活性化などについて議論を交わす市長ら

最後に「環境と調和した地域づくりの推進に取組む」などの共同アピールを採択しました。

**広域連携 若狭・丹後・但馬の市長が交流会
持続的なまちづくりを目指す**

北近畿の6市(福井県敦賀市・小浜市・京都府舞鶴市・宮津市・京丹後市・兵庫県豊岡市)で構成する「若狭・丹後・但馬 中日本海交流会」が11月22日、豊岡市民プラザ(豊岡市)で開催されました。

同交流会は、平成19年11月に発足。構成自治体が抱える共通の課題について話し合います。

4回目の今回は環境政策と地域活性化がテーマ。出席した各市長らが現在の取り組み状況や課題などを発表した後、意見交換を行いました。

意見交換では、「丹後産コシヒカリ」や「コウノトリ育むお米」など、付加価値の販路拡大策について話し合われました。

最後に「環境と調和した地域づくりの推進に取組む」などの共同アピールを採択しました。

**産業 機械金属関連企業が研究組織設立
新産業分野開拓へ 初会合**

丹後地域の機械金属関連産業の経営者や従業員らが参加し、新たな産業分野の開拓を模索する研究組織「丹後新分野進出研究会」がこのほど発足しました。

経済産業省製造産業局の佐野徹課長補佐と(株)新日本テック(本社・大阪市)の和泉康夫代表取締役社長を招き、11月5日、初会合となる「キックオフミーティング」を峰山町の丹後機械工業協同組合会議室で開催。会員ら約30人が参加しました。

佐野課長補佐は、経済産業省の「産業構造ビジョン」について、機械金属産業と地域集積の視点で講演。日本経済の行き詰まりの背景と産業構造の転換の必要性を説明しました。

また和泉社長は、「寿司屋型ものづくり企業の挑戦」と題し、先を読み取り挑戦する会社風土づくりの大切さなど必要な経営改善について、実例を交えて報告しました。



産業構造転換の必要性を話す経産省の佐野課長補佐(右)



認定を受けた団体・集落の責任者ら(11月10日の認定式で)

市はこのほど、「ほまれみ(誉れ味)チャレンジ」と「がっしやー大好き故郷づくり」制度を創設しました。農業振興に向け、特色ある地域づくりや農業生産活動を展開している団体などを認定し、優先的な事業採択や市内外への情報発信などの支援を積極的に行うもので、今回、11の団体・集落を認定しました。

今回、「ほまれみチャレンジ」には、化学肥料を使用せず竹を肥料に特別栽培米を生産する特定農業法人「誠農海部(株)」(久美浜町品田)ほか2団体を認定。また、「がっしやー大好き故郷づくり」には、地域資源を生かした農業体験などで、都市部との積極的な交流活動を展開する「(有)常吉村営百貨店」(大宮町上常吉)ほか7集落を認定しました。

その他の認定団体・集落は次の通り。

【ほまれみチャレンジ】(株)丹後岩木ファーム(丹後町岩木)、(有)丹後路た

市はこのほど、「ほまれみ(誉れ味)チャレンジ」と「がっしやー大好き故郷づくり」制度を創設しました。農業振興に向け、特色ある地域づくりや農業生産活動を展開している団体などを認定し、優先的な事業採択や市内外への情報発信などの支援を積極的に行うもので、今回、11の団体・集落を認定しました。

今回、「ほまれみチャレンジ」には、化学肥料を使用せず竹を肥料に特別栽培米を生産する特定農業法人「誠農海部(株)」(久美浜町品田)ほか2団体を認定。また、「がっしやー大好き故郷づくり」には、地域資源を生かした農業体験などで、都市部との積極的な交流活動を展開する「(有)常吉村営百貨店」(大宮町上常吉)ほか7集落を認定しました。

**農政 地域づくり・農業生産活動を支援
「ほまれみチャレンジ」「故郷づくり」創設**

市では、職員自らの自己評価(Ⅱ内部評価)だけでなく、市民の目線に立った評価を行うため、同委員会による外部評価を平成19年度から実施。今年度は、昨年度に実施した37施策のうち「市民主体の健康づくりの推進」など12施策を対象としました。

同委員会は、内部評価結果に基づき、計6回にわたり聞き取り調査を実施。「施策の達成度」「事業構成の有効性」

学識経験者や市民で構成する外部評価機関「京丹後市行政評価委員会」(窪田好男委員長・5人)は11月10日、昨年度市が実施した施策と事務事業についての外部評価報告書を中山市長に提出しました。

市では、職員自らの自己評価(Ⅱ内部評価)だけでなく、市民の目線に立った評価を行うため、同委員会による外部評価を平成19年度から実施。今年度は、昨年度に実施した37施策のうち「市民主体の健康づくりの推進」など12施策を対象としました。

同委員会は、内部評価結果に基づき、計6回にわたり聞き取り調査を実施。「施策の達成度」「事業構成の有効性」

**行革 市行政評価委員会、昨年度の施策・事務事業を評価
「サービス維持へ 枠組みの転換必要」**

「事業の優先度」などについて評価しました。

報告書では、「内部評価結果についてはおおむね妥当」としながらも、「施設の有効活用や、重複した事業の見直しが必要」などと指摘しています。

窪田委員長は「今後歳入が減っていくことが見込まれる中、これまで通りの行政サービスは維持できないと思われる。思い切った枠組みの転換にこの評価を活用していただきたい」と話していました。

外部評価報告書は市ホームページ(http://www.city.kyotango.lg.jp/shisei/shisei_gyokaku/gyokaku/)に掲載しています。



中山市長に外部評価報告書を手渡す窪田委員長(右)と西村副委員長(中央)

**財政 一般会計補正予算(案)提出
4億3,930万円を追加**

4億3,930万円を追加し、予算総額305億9,595万円とする平成22年度一般会計補正予算(第3号)案を11月30日開会の12月定例議会に提出しました。

主な補正内容を紹介します。(カッコ内の金額は補正予算額)

- 過疎地域振興基金積立金(6,320万円)【新規】
過疎地域における集落の維持および活性化などの実現を目指し、ソフト事業実施のための新たな基金を設置
- ブロードバンドネットワーク整備事業(9,240万円)
ブロードバンドネットワーク加入申込者数の増加などに伴う光ケーブル引込工事(600戸)とケーブルテレビ加入者宅工事(1,000戸)を追加するもの
- 障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費(1億7,106万円)
障害福祉サービスの利用増加に伴う介護給付・訓練等給付費を追加するもの

学校施設の耐震化計画をお知らせします

耐震化の基本的な考え方

「京丹後市立学校施設耐震化計画」から抜粋

大規模な地震発生時における安全性の確保を最優先に、教育的な視点や財政状況にも考慮しつつ総合的に判断し、耐震二次診断の構造耐震指標「Is値」(注)を基に、次のとおり対策を講じることとします。

①Is値0.3未満と診断された学校施設

次に掲げるそれぞれの場合に応じて示すいずれかの方法により、原則、平成23年度中に対策を講じます。

ア)耐震補強工事で耐震強度が確保できる場合

- 1.原則、平成23年度中に耐震補強工事を実施
- 2.耐震補強工事は実施せず、平成23年度中に準備を行い、平成24年度当初を目途に耐震性の高い学校に統合

イ)耐震補強工事が不可能、またはIs値計測不能の場合

- 1.平成23年度中に準備を行い、平成24年度当初を目途に、耐震性の高い学校に統合
- 2.学校再配置を見据えた改築工事を、原則平成23年度中に実施
- 3.原則平成23年度中に、一時的な代替施設を準備

※災害時の避難所となる体育館は、ア)の場合は耐震補強工事を、イ)の場合は改築工事を原則平成23年度中に実施

②Is値0.3以上0.7未満と診断された学校施設

財政状況などを踏まえ、原則、次に掲げるそれぞれの場合に応じて示す方法により、年次的に対策を講じることとします。

ア)学校再配置により拠点校または単独校とする場合

Is値に基づく優先順位を参酌しつつ、できる限り学校再配置の時期または平成26年度までを目途に、耐震補強工事を実施

イ)学校再配置により拠点校としない場合

学校再配置の時期までに相当の期間を要する場合を除き、耐震補強工事は実施しない

※災害時の避難所となる体育館は、ア)、イ)どちらの場合も平成26年度までを目途に耐震補強工事を実施

③Is値0.7以上と診断された学校施設

耐震性が確保されているため、対策は講じません。

(注) 構造耐震指標「Is値」とは、建物の耐震性能を示す指標です。Is値に対応する耐震性能は下表のように判断します。

Is値	耐震性能
0.3未満	●大地震時に倒壊、または崩壊する危険性が高い
0.3以上0.7未満	●大地震時に倒壊、または崩壊する危険性がある
0.7以上	●大地震時に倒壊、または崩壊する危険性が低い (現在の基準と同等の耐震性能があると考えられています)

峰山町

Is値	耐震化の方法	実施年度
峰山小学校 1		
●普通教室棟	0.23	補強工事 H23
●特別教室棟①	0.40	補強工事 H26
●特別教室棟②	0.56	補強工事 H26
●体育館	0.14	補強工事 H23
●管理棟	計測不能	代替施設 H23

吉原小学校 2		
●普通教室棟①	0.55	補強工事 H26
●普通教室棟②	0.51	補強工事 H26
●体育館	0.05	補強工事 H23

丹波小学校 3		
●教室棟(管理棟側)	0.58	補強工事 H26
●教室棟(給食棟側)	0.40	補強工事 H26
●体育館	0.46	補強工事 H25

峰山中学校 1		
●管理棟	0.61	補強工事 H26
●普通教室棟	0.41	補強工事 H26

峰山幼稚園 1		
●保育室・遊戯室棟	0.09	代替施設 H23

大宮町

Is値	耐震化の方法	実施年度
大宮第二小学校 1		
●管理棟	0.53	補強工事 H24
●普通教室棟	0.54	補強工事 H24
●体育館	0.30	補強工事 H23

大宮第三小学校 2		
管理・教室棟 給食棟 体育館	平成22年度中に耐震二次診断を実施	

表の見方(凡例)

峰山小学校 2		
①	●普通教室棟	0.23 補強工事 H23
②	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	

- ①学校(園)名
- ②位置図番号
- ③建物の耐震指標区分(●=Is値0.3未満 ●=Is値0.3以上0.7未満)
- ④建物名(主な用途により分類し、各施設の建物ごとに区分)
- ⑤Is値
- ⑥具体的な耐震化の方法。基本的には既存の建物の補強工事を行うが、Is値測定不能、耐震補強不能な建物は改築工事もしくは代替施設利用で対応
- ⑦耐震化の実施年度

※左記の「基本的な考え方」②のイに該当する施設には「耐震化の方法」「実施年度」の項に「——」と明記

※平成22年度11月時点で耐震二次診断を行っていない施設にはその旨を明記

網野町

島津小学校 1		
●普通教室棟	0.25	補強工事 H23
●体育館	0.15	補強工事 H23

橘小学校 2		
●特別教室棟	0.57	補強工事 H26
●管理棟①	0.61	補強工事 H26
●普通教室棟	0.48	補強工事 H26
●体育館①	0.18	補強工事 H22(済)

網野幼稚園 1		
●保育室・遊戯室棟	0.40	補強工事 H23

弥栄町

吉野小学校 1		
●体育館	0.45	補強工事 H24

溝谷小学校 2		
●普通教室棟(西)	0.53	——
●普通教室棟(東)	0.39	——
●体育館	0.26	補強工事 H23

鳥取小学校 3		
●特別教室棟	0.61	補強工事 H23
●玄関棟	0.32	補強工事 H23
●体育館	0.42	補強工事 H23

黒部小学校 4		
管理・教室棟 体育館	平成22年度中に耐震二次診断を実施	

野間小学校 5		
●教室棟	0.38	——
●体育館	0.18	補強工事 H23

学校施設位置図 (位置はおおよそのものです)



現在本市には、小学校30校、中学校9校、幼稚園3園の計42施設・145棟の非木造の学校施設があります。このうち約半数の76棟が、昭和56年以前の旧耐震基準に基づいて建築されています。

市および市教育委員会は、これら旧耐震基準で建築された学校施設について、耐震診断(耐震化優先度調査・耐震2次診断)を実施。結果、耐震化が必要な学校施設は49棟と判明しました。

市はこのほど、学校施設の現状や耐震化の進行具合、耐震診断結果を踏まえた「京丹後市立学校施設耐震化計画」を公表しました。その概要をお知らせします。

※耐震化が必要と診断された学校施設のうち、橘小学校体育館①は、平成22年9月に耐震化を完了しています。

※耐震補強工事は、原則夏休みなど学校運営に及ぼす影響が少ない期間を中心に行います。

※耐震化完了までは、学校ごとの状況に応じて、避難経路の再確認などできる限りの対策を講じて安全性を確保します。

丹後町

豊栄小学校 1		
●体育館	0.06	補強工事 H23

間人小学校 2		
●特別教室棟	0.60	補強工事 H26

間人中学校 1		
●教室棟	0.34	補強工事 H24
●体育館	計測不能	改築工事 H23

久美浜町

佐濃小学校 1		
●管理棟	0.23	代替施設 H23
●教室棟	0.12	代替施設 H23

田村小学校 2		
●普通教室棟	0.54	——
●体育館	0.37	補強工事 H24

神野小学校 3		
●体育館	0.65	改築工事 H24

湊小学校 4		
●普通教室棟	0.32	——

高龍中学校 1		
●管理棟	0.65	補強工事 H24

耐震化が必要な学校施設は49棟



山陰海岸ジオパークの見どころをスライドで紹介する安松さん（左から2人目）

琴引浜ネイチャークラブハウス（網野町掛津）の創立4周年記念イベントが11月14日、同ハウスで開かれました。

同ハウスの開設者・安松貞夫さん（京都市）が、山陰海岸が世界ジオパークに認定されたことを受けて「山陰海岸ジオパークの旅」と題したスライドを上演。鳥取砂丘から経ヶ岬までの見どころを、親子のグループ「ワトーズ」の演奏やクイズを交えながら紹介しました。

琴引浜への漂着物や浜周辺で観察できる四季折々の花を季節ごとに紹介する「花ごよみ」の展示などもあり、来館者らは楽しみながら丹後の自然を学んでいました。

安松さんは「丹後の自然の素晴らしさに、さらに関心を持ってもらえるよう活動を続けていきたい」と話していました。



安松さん、ネイチャークラブ4周年を記念し催す

ジオパークを映像と音楽で紹介

11月14日

懐かしの写真・映像に往事をしのぶ



久美浜一区まちづくり協議会が写真展



久美浜の街並みなどを写した写真が展示された会場（濱茶屋旅館）

「ふるさとの良さを思い起こしてもらおう」と、「ふるさと写真展」（久美浜一区まちづくり協議会主催）が10月30日から11月7日まで、久美浜町の豪商稲葉本家と濱茶屋旅館で開かれました。

濱茶屋旅館では、故板垣太子松さんの遺作を中心に、愛好家らが撮影した久美浜の祭りや盆踊り、小天橋の風景写真など約60点を展示。また、板垣熙さん（久美浜町西本町）の父・板垣悦三さん（故人）が、9ミリ半フィルムで昭和初期の風景や人物を撮影した「久美濱全景」の特別上映もありました。

貴重な写真や映像の数々に、訪れた人たちは「懐かしい」と往事をしのんでいました。

約2000個のもちが準備された「もちまき」。景品が当たるとあって、会場は大勢の来場者でにぎわった



イベント大盛況、売り切れも続出



弥栄秋の祭典に1,500人

11月14日

弥栄秋の祭典（同実行委員会主催）が11月14日、弥栄病院裏駐車場で開催され、約1,500人が地元産の新鮮野菜などを買い求めたり、ステージイベントを楽しんだりしました。

特設ステージでは、「弥栄よさこい」と「弥栄よさこいハリキッズ」によるよさこい踊りの披露や、地元の特産品などが当たる景品付きもちまきなどがあり、会場を盛り上げました。

地元産の新鮮野菜や特産品などが並ぶ露店・販売コーナーは、売り切れ続出の大盛況。米粉で焼いたクロワッサンの試食コーナーには、長蛇の列ができていました。

「日本の灯台50選」に選ばれている経ヶ岬灯台（丹後町）で11月3日、施設内部が公開されました。観光客ら約450人が訪れ、レンズを写真に納めたり、施設内部から見える景色を楽しんだりしていました。

この公開は、「灯台記念日」（11月1日）にちなんで、舞鶴海上保安部が毎年この時期に実施。今回は、灯台の陸側に光が漏れないよう覆っていた遮へい板が取り除かれ、灯台構内には、かつて使用されていた日時計が当時の場所に復元されました。

同灯台は、国内で5カ所の灯台にしかないという貴重な「第1等フレネルレンズ」（高さ2.8メートル）を使用。これまでは、遮へい板に隠れて灯台構内からはレンズが見えにくい状態でしたが、今回の撤去により、いつでも間近に見られるようになりました。



遮へい板が取り外され、国内有数のレンズをいつでも間近に見ることができるようになった経ヶ岬灯台（灯台構内から撮影）

観光客1等級レンズ間近に楽しむ



経ヶ岬灯台一般公開に450人

11月3日



手際よく笹を葺き上げていくメンバーら

大宮町五十河に残る古民家・故田上弥之祐邸の保存や活用策を考える有志の会「田上邸保存会」（奥敬一代表）が、同邸の修復を進めています。

田上邸は築約200年。全国に数棟しか残っていないといわれる貴重な笹葺屋根の民家。個人やNPO、立命館大学経営学部のプロジェク団体・「丹後村おこし開発チーム」の学生らが協働し、2年前から屋根の葺き替えを行ってきました。北面の葺き替えは既に終えており、今秋から南面に取り掛かっているものです。

材料のチマキザサは、9月から10月にかけて大江山などで刈り出した約1,500束を使用。11月13日の作業には約40人が参加し、茅葺職人の山田雅史さん（城陽市）の指導の下、1メートル前後の長短の笹を交互に重ねながら厚みを出して葺き上げていきました。

立命館大学の学生・林亮佑さんは「笹葺民家に「懐かしさ」を覚える。ぜひ守り伝えてほしい」と話していました。



保存会のメンバーらが2年前から修復

五十河の田上邸、笹を葺き替え

11月13日

まちのわだい



★town topics★

峰山御旅商店街で11月6日、峰山高等学校吹奏楽部（部員26人）の「楽しい音楽会」が開かれました。秋晴れの下、買い物に訪れた約750人が足を止めて楽しみました。

今回で29回目を数える「御旅市場フリーマーケット」の催しで、「御旅市場を“食と文化の発信基地”に」と取り組む峰山御旅商店会（中川芳隆会長）が、同校に呼び掛けて実現したものです。

部員は「津軽海峡・冬景色」など、なじみのある6曲を演奏。歌やダンスの披露のほか、「みかんの花咲く丘」の曲では、買い物客らと“手遊び”に興じました。買い物客から、何度もアンコールの声上がるなど大盛況の音楽会となりました。

生徒らは「多くのかたに来てもらい楽しんで吹くことができた」「音楽を通して市場を盛り上げたい」と元気いっぱいの笑顔を見せていました。中川会長は「高校生が市場に活気を与えてくれた。お客さんも、若いエネルギーをもらって、明日への活力になったのでは」と感謝していました。



「会いたかった」の演奏に乗り、ダンスを元気いっぱい披露する生徒たち（御旅市場前「おたぴ橋」で）



元気いっぱい歌やダンスで大盛況

峰山高生が御旅市場で音楽会

11月6日



引原峠(網野町)を走る特急タンゴ・ディスカバリー



KTRに望むことなどを話してくれた、大阪府高石市の裏松健司さん。丹後には頻繁に訪れるという

なぜ、列車で観光するのですか？
 流れる風景に身を任せたり、列車内で地酒をゆつくりと楽しむのが好きだからですね。車ではこうした旅の楽しみ方はできません。
 また、丹後へ近づくにつれて高ま

丹後の観光の魅力は何でしょう？
 私は列車とバスを乗り継いで月に1回のペースで丹後を訪れ、1泊2日の小旅行を楽しんでいます。
 丹後を訪れる最大の理由は、癒やしの空間がたくさんあり、四季折々の楽しみ方ができること。特に、露天風呂に入りながら眺める日本海が私にとって最高のぜいたくです。

列車の旅でしか味わえない楽しみ方がある

丹後を訪れる人はKTRに何を望んでいるのでしょうか？観光客の皆さんから、たくさん意見や提案が届きました。その中から、大阪府の男性から寄せられた「丹後の観光や列車に対する熱い想い」を紹介します。来訪者に喜ばれるKTRの将来像について、あなたも考えてみませんか。

第6回

来訪者が語る「KTRに望むこと」

ブログや携帯サイトを活用して積極的な情報発信を

丹後への観光誘客に何かアドバイスを。

私は、必ず旅行前に「旅のプラン」を作成し、列車やバスの時刻表を確認しながら、どう行動するかをイメージします。そうすることで旅の目的がはっきりして、満足度が高まります。

丹後に興味を持っている人が丹後の観光を具体的にイメージできるように、積極的に情報を発信していくことが大切だと思います。

具体的には、どんな発信方法が考えられるでしょう？

ブログやツイッターなどで分かりやすく、面白く情報発信するべきですね。観光客の体験談などを盛り込むといいでしょう。そうすれば、「丹

視点 京丹後ふるさと応援団員の声

応援団員の皆さんに「KTRの利用者を増やすためには？」と質問したところ、以下のような提案が寄せられました。(回答者数94人・複数回答可)

- ▶バスと鉄道の乗り継ぎをもっと便利にする(73人)
- ▶鉄道・バスと宿泊施設の共通格安チケットを導入する(68人)
- ▶駅舎に地場産品ショップを常設し、丹後の魅力の情報発信拠点として整備する(52人)

利便性の向上や、観光分野との連携を強く求めていることがうかがえます。



丹後地域でも12月から、目的地までさまざまな交通手段から最適なルート案内する、「トータルナビ」サービスが始まっている(写真: NAVITIME検索サイト)

後を訪れたい」という興味がずいぶんと広がるのではないのでしょうか。また、観光案内だけでなく、交通情報の提供も重要です。
 最近、携帯電話で列車やバスの乗り継ぎ案内情報が入手できるサービスが急速に普及しています。公共交通の運行情報が手軽に入手できない地域には「行けない」という感覚が生じてしまします。もっと携帯サイトを活用していくといいのではないのでしょうか。



学内・学外の実習を重ね看護技術の習得に励む

看護師国家試験に

7年連続で全員合格

本校は、3年課程の全日制看護学科を置く厚生労働省認可の専修学校です。学年定員は各40

京都府立看護学校(与謝野町男山)は、府北部地域からの要望を受け、看護師確保対策の一環として設置されました。昭和56年4月の開校以来30年間、府北部をはじめ、全国各地の医療現場の第一線で活躍する看護師を多数送り出しています。

人で、現在、111人の学生が熱心に学んでいます。
 臨床に即した判断能力と実践能力を育てるため、1年次から系統立てた技術教育に力を入れています。看護師国家試験には7年連続で全員が合格しています。

最新の機材を導入して看護技術の習得を徹底

学生一人一人の習熟度に応じた個別指導を強化するとともに、最新の教育機材を導入するなど、確実な知識と看護技術の習得ができるよう教育環境を整えています。
 ▼「人間愛」を基盤とした感性豊かな人間性を培い、人間を総



最新の教材「フィジカルアセスメントモデル(生体観察モデル)」で実習する学生

合的に理解する能力を育てる。
 ▼社会の変化や高度化・多様化に対応できる専門的知識・技術を身につけ、高い倫理観に基づいた看護を実践できる人材を育てる。
 これらの教育理念の下、社会のニーズに対応し、地域医療に貢献できる看護師の養成に努めています。

平成23年度的一般入学生を募集します

応募資格

- ①高等学校を卒業した者(平成23年3月卒業見込みの者を含む)または文部科学大臣の定めるところによりこれと同等以上の学力があると認められた者
- ②個別の入学資格審査により①と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者(審査手続き期間は終了しました)

試験日

学科試験 平成23年1月20日(木)
 面接試験 平成23年1月21日(金) (学科試験合格者のみ)

出願方法

平成22年12月15日(水)から平成23年1月11日(火)までに、必要書類を本校へ持参または郵送

〈お問い合わせ先〉京都府立看護学校(☎0772-46-3258)

ホームページ: <http://www.pref.kyoto.jp/kangaku/>

京都府の
ひろば

Since 2008.09

京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

地域医療に貢献して30年。 第一線で活躍する看護師を養成

与謝野町男山 府立看護学校



国民文化祭・京都2011

開催まであと
323日
 (12月10日現在)

マスコットキャラクター
 PR隊長「まゆまる」



警報器を地区で共同購入してみませんか？

警報器を地区で共同購入することで、さまざまなメリットが考えられます。現在、共同購入を検討されています。もうすでに購入された地区もあります。

共同購入のメリット

- ①購入の手間が軽減できます。
- ②高齢者世帯への取り付けなど、ご近所同士で協力できます。
- ③万一火災が起きたとき、近所のかたが気付きやすくなります。
- ④交換が同時期になり、忘れにくくなります。
- ⑤悪質な販売業者の被害防止になります。



住宅用火災警報器。ドライバー1本で簡単に取り付けられます

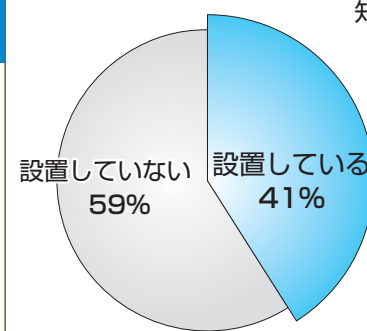
市内の共同購入状況

市内いくつかの地区で、すでに警報器の共同購入を実施しています。

峰山町	罇留・五箇・小西・西山・矢田
大宮町	口大野
網野町	三津・生野内
丹後町	平
弥栄町	等楽寺・吉沢・木橋・野間
久美浜町	浦明・新町・葛野

(消防本部が確認しているもののみ)

家庭に警報器を設置していますか？



警報器の設置が義務になったことを知っていますか？

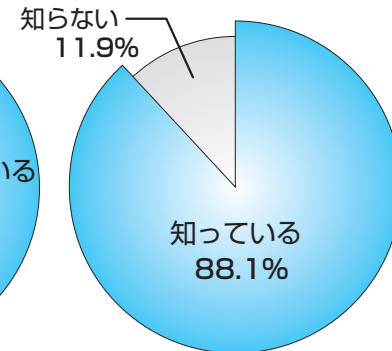


図 市内でのアンケート結果(約1400人が回答)

市内の普及率は40%程度

消防庁が全国の警報器の普及状況についてアンケート調査などを行った結果、平成22年6月現在の全国の普及率は、58.4%でした。

本市でも、平成21年にアンケートによる調査を行い、市民約1400人から回答を得ました。その結果、「警報器の設置が義務になったことを知っている」と答えた人は88.1%と多かったものの、「実際に設置している」と答えた人は41%で、全国の普及率と比べて大きく下回る結果でした(上図)。

火災が起きれば、火や煙は凶器となり人間に襲い掛かってきます。警

住宅用火災警報器の設置方法などのお問い合わせ先
市消防本部予防課(☎62-5119)
または、最寄りの消防署にお問い合わせください。

消防本部では、感知の早い「煙式」の設置を義務付けています。



報器を設置して、いざという時に、素早く避難できるようにしましょう。

救急一ロメモ

「ヒートショック」にご用心

「ヒートショック」とは、急激な温度変化が体に及ぼす影響のことです。室温の急激な変化によって、体の中で血圧の急上昇や急降下が起こります。

心臓に負担をかけ、心筋梗塞や脳卒中などを引き起こす可能性があります。高齢者や高血圧のかた、慢性疾患を持ったかたは注意が必要です。



市消防本部救急救命士
野村 和孝

お風呂、洗面所、トイレは要注意

家の中でヒートショックを起こしやすいのが浴室・洗面所・トイレです。特に、暖房設備の設置が少ない日本の冬の浴室は、ヒートショックが起こりやすい傾向にあります。

未然に防ぐには、浴室・洗面所・トイレを暖かくし、居室との温度差を少なくすることが大切です。

また、入浴時は湯温を低めに設定し、長湯を避け、入浴前にはお酒を飲まないなど入浴方法にも注意しましょう。

設置期限まであと半年 つけましたか？住宅用火災警報器

火災はあなたの大切なものを奪います。
設置をお急ぎください。

消防の広場

119

火事・救急・救助

住宅用火災警報器の
設置期限まであと
172日
(12月10日現在)

※既存住宅への設置期限です

6割が逃げ遅れて死亡

近年、住宅火災による死者数が急増し、平成15年以降は全国で毎年1000人を超えています。死に至った原因の約6割が「逃げ遅れ」によるものです。

また、死者の半数以上が65歳以上の高齢者となっています。今後、高齢化社会の進展に伴い、さらに増加するおそれがあります。

この現状を改善するため、消防法や市火災予防条例により、「住宅用火災警報器」の設置が義務づけられています。既存住宅については平成22年5月31日までに警報器を取り付けなければなりません。(新築住宅については平成18年6月からすでに設置義務があります)

死亡率は3分の1に減少

住宅用火災警報器は、火災による熱や煙をいち早く感知し、火災の発生を警報音や音声で知らせてくれるものです。

初期消火や避難が素早く行えるので、火災による被害を最小限に抑えることができます。

住宅火災100件当たりの死者数を比較したデータによると、警報器が設置されている場合、設置されていない場合に比べて死亡率は約3分の1に減少しています。

付けてよかった！火災警報器

(事例紹介)

事例1

出火原因

台所で天ぷらを揚げている最中に電話がかかってきて、話している間に油が過熱し発火した。

発見・消火

警報器の警報音に気づき台所に戻ると、鍋から炎が立ち上がっていた。水に浸したバスタオル数枚とふたで鍋を覆って消火した。



事例2

出火原因

出勤前に喫煙して捨てた吸殻が布団に落下し、長時間くすぶった後出火した。

発見・消火

隣の住人が警報音に気づき、外に出ると白煙が見えたのでただちに119番通報した。





防災啓発ポスターの入選作品を手にする皆さん

京丹後建設業協会
防災啓発ポスター優秀作品賞

防災に関する絵を描くことで家庭や地域の中で防災意識を高めてもらおうと、京丹後建設業協会（井上敏会長）が市内の小学生を対象に「防災啓発ポスター」を募集。
今年の対象地域は久美浜町内の小学校。104点の応募の中から10人の児童が府丹後広域振興局長賞などに入選しました（右表）。

入選者

写真＝上段左から	京都府丹後広域振興局長賞	濱上 澪（湊小・4）
京丹後市長賞	岩崎 果歩（田村小・6）	
丹後労働基準監督署長賞	金木 渉（神野小・6）	
京都府丹後土木事務所長賞	仲原 大生（海部小・5）	
京丹後市教育委員会教育長賞	橋本ひかる（神野小・5）	

写真＝下段左から	京丹後市消防長賞	福田 陸人（神野小・6）
京丹後建設業協会長賞	村野 未紗（久美浜小・6）	
入 選	笹倉 良太（川上小・5）	
入 選	多田 颯（海部小・5）	
入 選	大谷 未夏（久美浜小・6）	

〔敬称略・（ ）内は小学校名・学年〕

市民の皆さんから、まちづくりに対する意見や提言などをお待ちしています。

【秘書広報広聴課】

本紙へのご評価、ありがとうございます。広報紙に対するご意見は紙面づくりにとって、とても参考になります。改善すべき点などがあれば、ご指示ください。



これからも親しみやすい
広報紙づくりに励みます

【久美浜町・男性】

11月号の広報はすばしくて良かったです。9、10月号はまったく駄目だったので、その差に見る側は戸惑うほど良かったです。特集・水と生きるは◎、フォトグラフィは○、フォトグラフィ2の円陣の子どもたちも○。写真だけで読ませる素晴らしい出来でした。



11月号の広報はとても良かったです

みんなの
市に寄せられた、皆さんの意見や提言などを紹介します。

ふるさと企業大賞
（総務大臣賞）



（株）積進
（峰山町長岡）

【代表取締役社長 田中隆司さん】
地域のものづくり産業の振興と積極的な人材の雇用・育成に力を入れるとともに、技術開発に弛まない挑戦により活力と魅力ある地域づくりへの功績が高く評価されました。

叙 勲
瑞宝単光章（消防功労）



谷口 國夫さん
（弥栄町和田野）

【元弥栄町消防団長】
昭和48年4月から29年間にわたり消防団活動に従事。
特に平成11年4月から弥栄町消防団長に就任し、地域防災の要として尽力。その多大な功績が高く評価されました。

叙 勲
瑞宝双光章（教育功労）



垣田 忠男さん
（峰山町千歳）

【元公立小学校長】
昭和30年4月から37年間にわたり教育現場で活躍。
特に平成2年3月の新山小学校の校舎改築に向けて施設設備や教育環境の整備に尽力。その功績が高く評価されました。

全国公民館連合会
永年勤続職員表彰



原 久さん
（久美浜町十楽）

【元久美浜一区公民館主事】
平成7年4月から久美浜一区公民館主事として地域でのスポーツ活動や学習活動に尽力。
城下町の風情を残す地域の景観を生かしたまちづくり活動などが高く評価されました。

京都府伝統行催事功労賞



本間 和男さん
（久美浜町西本町）

【久美浜町観光協会副会長】
昭和53年4月から久美浜町観光協会会員として「千日会観光祭」運営の中心的な役割を担任。
現在は同協会副会長を務め、会長を補佐し同祭の発展に尽力。その功績が高く評価されました。

厚生労働大臣表彰
（社会福祉功労）



川戸 和子さん
（丹後町此代）

【元民生委員・児童委員】
平成元年12月から21年間にわたり地域住民の立場にたったの相談、支援活動を推進。
また、各委員に指導や助言を行い資質の向上に尽力。その功績が高く評価されました。

府統計グラフコンクール
京都府知事賞

統計に親しみ、統計グラフの表現技術の向上を図ることを目的に、府が統計グラフコンクールを募集。
小学校5・6年生の部で百人一首を題材に、詠んだ人や詠まれた季節、歌から伝わってくる思いなどを分かりやすく統計表にまとめました。
表現やグラフが見やすく、丁寧に仕上げられていることなどが評価され知事賞に輝きました。



かいだ とみ 改田 友実さん
大宮第三小学校 6年生

市火災予防ポスター
特 選

「秋の全国火災予防運動」（11月9日～15日）の一環として市消防本部が市内の小学校4年生を対象に募集していた「火災予防ポスター」で、火事の怖さを描いた長濱悠君のポスターが特選に輝きました。

入選者	特選	長濱 悠（網野北小・4）
	吉岡 凜人（吉原小・4）	
入選	倉 佑菜（大宮第一小・4）	
	田村 生吹（大宮第二小・4）	

〔敬称略・（ ）内は小学校名・学年〕



ながはま ゆう 長濱 悠君
網野北小学校 4年生

安全・迅速な除雪作業にご協力を！

除雪期間（12月1日～3月15日）は
積雪10cm以上で除雪車が出動します



今年も雪の季節がやってきました。市では、除雪計画を策定し、市内業者（73業者）や地区（77地区）と一体となって除雪を行います。除雪区間は2,488路線で、総延長は731キロメートルです。

皆さんにご迷惑をおかけすることがありますが、安全・迅速な除雪作業にご理解とご協力をお願いします。

◆ 取り残しの雪の処理にご協力を

除雪作業で取り残された雪や道路脇に寄せられた雪などで、皆さんにご迷惑をおかけすることがあります。スコップやスノーダンプで、ひとかき、ふたかき除雪へのご協力をお願いします。

◆ 路上駐車はしないで

路上に車があると、その区間は除雪ができなくなるほか、除雪車の脱輪などの大事故につながる恐れがあります。やむを得ず駐車する場合は、赤い旗などで目印を付けてください。

◆ 庭木や農作物などには目印を

雪に埋もれた庭木や農作物、塀などを傷つける恐れがあります。雪の下に何かあることが分かるよう、赤い旗などで目印を付けてください。

獣害対策の電気柵なども、目印を付けるか、除雪期間までに撤去するかしてください。

◆ 屋根の雪を道路に放置しないで

路上にばらまかれた雪は、凍結して自動車のスリップなどの事故につながり大変危険です。屋根の雪を道路上に降ろしたときは各自で処理してください。

◆ 消雪装置で散水中は思いやり運転を

市内の国・府道の一部に消雪装置が設置してあります。作動中に車で走行するときには、水しぶきが歩行者や民家への迷惑になりますので、速度を落とすなど思いやりある運転を心がけてください。

◆ そのほか注意してほしいこと

- ・車の通行を妨げる竹や木などは、所有者が速やかに取り除いてください。
- ・歩道や路肩は除雪車で除雪は難しいので、各家庭や地域で除雪してください。
- ・溝ぶたを開けた後は必ず元に戻してください。

〈お問い合わせ先〉

除雪全般について：市建設部管理課（☎69-0510）

消雪装置について：府丹後土木事務所（☎0772-22-3245）

7-411

島津小6年がジオの研究発表



パネルなどを駆使して発表する児童ら

11月6日、網野町の島津小学校で「学習発表会」があり、6年生児童が丹後の大地や歴史についての研究発表をしました。

前もって琴引浜や郷村断層などを見学。何万年も昔の大地の姿や、人々の暮らしと大地との関わりについて考えた内容を劇にまとめました。

最後は「世界ジオパーク認定おめでとう」と締めくくりました。

野間川流域（弥栄町）

今月のおすすめ
ジオサイト ⑥

弥栄町野間に流れる野間川沿いを歩くと、多種多様な岩石や地層が見られます。これらは、かつて日本列島がユーラシア大陸の一部であったことを示しています。霞地区や来見谷地区の一部の山肌には火山岩（花こう岩）が露出しています。これは約6000万年前に地下でマグマが冷え固まったものです。丹後一帯に広く分布しており、総称して「宮津花こう岩」と呼ばれています。これらは、朝鮮半島南部の花こう岩と同じものであるとされています。さらに上流に向かって進むと、約2000万年前にできたと推測される安山岩

朝鮮半島南部と同じ花こう岩

が見られます。化学組成から、大陸縁で形成されたものであることが分かっています。日本列島が大陸から分かれる前に活動した火山の溶岩です。細川ガラシャ夫人の隠れ地として知られる味土野集落周辺には、堆積岩の地層があります。ここでは植物化石が見つかることもあります（写真）。化石の種類などから、日本海形成前に存在した淡水性の湖の堆積物と考えられています。



味土野周辺から発見されたメタセコイヤの葉の化石

A bond of life



元気いっぱい、動いた。産まれたての赤ちゃん、ありがとう。



田中 一瑠ちゃん（男の子）

11月生まれ・2,984グラム

母…玲菜さん 父…悟さん

住所…東京都杉並区

峰山町五箇（実家）



元気な産声と共に産まれてきてくれてありがとう。これから、よろしくね。



米田 汐里ちゃん（女の子）

10月生まれ・2,924グラム

母…美加さん 父…一也さん

住所…大宮町河辺

市長イツセイ

和気 泰来



▼先日、第2回の車いす駅伝大会が本市障害者団体連合会の主催で昨年から大幅に参加数を増やし26チームの皆さんにより行われました。

▼この大会、本 元氣と喜びの輪 当に意義深く思

うのは、障害のないかたも車いすに乗り競技すること、車いすを日ごろから利用しているかたが移動する際の懸念や課題のほんの一端ですが直接感じさせていただく一助となりうること。

また、競技を通じ、障害のあるなしにかかわらず互い互いに心をましますともにしていく喜び、たくさんの方の元氣や心のきらめきを互い互いにいただけることではないかと感じています。今後ともこの元氣や喜びの輪を広げお手伝いをしていきたいと思

います。

▼「元氣や喜び」といえば、先日、「百歳バンザイ!!推進 健康大長寿のさつくり全国大会」を開催いたしました。ますます進む高齢化社会。医療や介護、年金や生活・交通の安全安心など課題は多いですが、広く行政を挙げてこうした課題に真剣に取り組んでいくことが重要であることは言うまでもありません。

▼その前提の上で、課題ばかりに追われているだけで本当にいいのでしょうか。

私は、それではも ったいないと思

います。長寿社会自体、もちろん健康などの課題はありますが、不老長寿が古くからの世の永遠の願いであるように、果報であり、本来、大いに喜ぶべきこと。

他方で、私たちのまちは、木村さんはじめ百歳長寿のかたがたくさん住んでおられる自慢のまち。老いや長寿をまします元氣に喜び楽しんでいただくことができる地域社会を市民の皆さんとともに目指していきたいと思

京丹後市長 中山 泰

いのちの絆

生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿をご紹介します。詳しくは秘書広報広聴課（☎69-0110）まで

図書館だより

今月のおすすめ図書

大人向けの本

■生きようよ 死んじやいけない人だから

細谷亮太／著
岩崎書店

「寿命が尽きるまでは死なないでほしい。子どもは絶対、死んじやいけない人だから」一。小児がんを専門とし、たくさんの子どもの死をみてきた小児科医である著者が、若者向けに「いのち」の大切さを呼びかける一冊です。

子ども向けの本

■ぺちゃんこスタンレー

ジェフ・ブラウン／著
さくまゆみこ／訳 あすなろ書房

ある朝目が覚めると、スタンレーは分厚い板の下敷きになってぺちゃんこ人間になっていた。みんなからちやほやされるし、とっても便利で楽しいけど…。身長122cm、横幅30cm、厚み1.3cmの男の子が活躍する愉快な物語です。

12月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1/1
2	3	4	5	6	7	8

(赤文字は休館日)

★万が一に備えて防犯研修を実施

あみの図書館

誰でも自由に出入りして気軽に利用できる図書館ですが、近年いろいろな気になることも起きています。

市立図書館ではこのほど、職員として身につけるべき知識のひとつとして、防犯に関する研修を実施。京丹後警察の協力のもと、職員10人が護身術などを学びました。



京丹後警察署員から護身術の指導を受ける職員たち

★平井文庫に今年も30万円の寄付

大宮図書室

昨年開設された大宮図書室の「平井嘉一郎文庫」に、故平井嘉一郎さんの妻・信子さん（京都市中京区）から図書購入費30万円の寄付があり、11月3日、目録贈呈式が行われました。



式では平井さんが寄付目録を米田教育長に贈呈。利用者を代表して、今年4月の「平井文庫記念作文コンクール」で銀賞に輝いた、大宮第一小4年の坂田竜晟君が「去年に続き今年も寄付していただいております。これからも平井文庫の本をもっと読みたいです」とお礼の言葉を述べました。

贈呈式の後、おはなし会が催され、親子連れなど約70人が絵本の読み聞かせやパネルシアターなどを楽しみました。

丹後図書室の「豊淑文庫」にも、丹後町間人出身の故藤原勘治さんのご子息新一郎さん（東京都）から図書購入費の寄付がありました。

市職員人事異動

[11月1日付け]

※カッコ内は前所属

弥栄病院看護部 看護師 成尾 真美子
(久美浜病院看護部 看護師)

久美浜病院看護部 准看護師 野村 敬子
(弥栄病院看護部 准看護師)

はじまったよ

広報クイズ

今月の広報きょうたんに掲載した記事の中から出題します。正解者の中から抽選で5人に図書カード(500円分)をプレゼント!

- 問題1 本市内で6番目となる工業団地の名前は?
問題2 第1等フレネルレンズ設置の、丹後町にある灯台の名前は?

【応募方法】

はがきに(1)答え (2)住所 (3)氏名(ふりがな) (4)年齢 (5)電話番号 (6)広報紙への感想やイラストなどを明記して、12月24日(金)(必着)までに広報係へ(宛先は裏表紙を参照)

【当選者の発表】商品の発送をもって代えさせていただきます。

【お問い合わせ先】秘書広報広聴課 ☎69-0110



強豪舞鶴市にリベンジ

京丹後市ソフトボール女子府民総体で初優勝

初優勝に輝いた京丹後市代表チーム

市総合体育大会ソフトボール女子の部で優勝した峰山町チームが中心のメンバー。大会は府内各市町の代表15チームで行われ、市代表チームは、市代表チームは、代表チームが、初優勝に輝きました。

第33回京都府民総合体育大会ソフトボール女子の部の決勝が10月31日、丹波自然運動公園(京丹波町)で行われ、京丹後市代表チームが、初優勝に輝きました。



きばれえを楽しむ選手たち

市ニユーススポーツ交流大会(市教委主催)が11月7日、大宮社会体育館で行われ、約100人が参加し、ニユーススポーツを楽しみました。

きばれえ

ビーチボールバレー

ニユーススポーツ交流大会で100人が汗

107チームがタスキをつなぐ

久美浜湾一周駅伝

女子

大会結果(各部門の1位)
▼一般1部 かぶとやま ▼同2部 タケチャンファームA ▼学生1部 高龍中駅伝部A ▼同2部 網野高校陸上部A
▼一般1部 チームB.L.T ▼同2部 タケチャンファームレディー ▼学生1部 高龍中駅伝部 ▼同2部 大宮中女子駅伝部

男子

久美浜湾一周駅伝競走大会(市教委など主催)が11月23日、浜公園(久美浜町)をスタート・ゴールに開催され、107チーム、642人が参加し、健脚を競いました。今年で46回目。久美浜湾の周囲15.6km(6区間)のコースを6人でタスキをつなぎました。男子学生2部では、網野高校陸上部Aが大会新記録で部門優勝に輝きました。

男子学生2部

網野高校陸上部Aが大会新

京都府丹後文化会館 インフォメーション

■お問い合わせ先 京都府丹後文化会館 ☎62-5200

平成22年度丹後文化芸術祭

主催：丹後文化芸術祭実行委員会

第15回 丹後和太鼓フェスティバル



子どもから大人まで幅広い年齢層が集まったの演奏会です。

◎開演日…12月19日(日)
◎場所…京都府丹後文化会館(峰山町杉谷)
◎開場時間…12:30 ◎開演時間…13:00
◎入場料…無料

出演団体(順不同)

●久美浜子供太鼓 あまべっこ ●浦嶋太鼓保存会
●宇川小学校 ●峰山高等学校 弥栄分校和太鼓部
●弥栄溝谷太鼓 ●久美の浜太鼓保存会 子供太鼓
●和太鼓サークル雷神 ●城嶋太鼓
●クレインズ' 舞太鼓

第22回 ジュニア文化祭



幼児から高校生までを対象とした、地域および学校で文化活動を行っている団体などの発表です。

◎開演日…12月23日(木・祝)
◎場所…京都府丹後文化会館(峰山町杉谷)
◎開場時間…12:30 ◎開演時間…13:00
◎入場料…無料

出演団体(順不同)

●網野高等学校 新体操部 ●峰山中学校 吹奏楽部
●丹後リズム新体操クラブ ●花柳佳雅風会
●久美浜子供太鼓 あまべっこ ●峰山幼稚園
●ブルーエンジェルス ●キラリ☆キッズお琴教室
●争ハーマニー「若草」 ●3B 峰山レディース
●峰山高等学校 吹奏楽部 ●PEACH★POP
●プティエトワール(モダンバレエ・モダンダンスクラス)



kyotangojin

こばやし くに お
小林 邦夫さん (51歳)

峰山町杉谷

京丹後人

8

黒にこだわる あじわいいシエフ

丹後あじわいの郷(弥栄町鳥取)で、「黒」にこだわりの持ったメニューを次々と発表している小林邦夫シェフを紹介します。

小林さんが料理長を務める、飲食コーナー「ハーベストホール」では、黒い食材を取り入れたメニューとして『黒丹バーガー』『黒丹猪鹿カレー』そして『SANZOKU黒醤油ラーメン』を売り出しています。小林さんはこのうちカレーとラーメンを開発しました。

この「黒丹シリーズ」の始まりとなった黒丹バーガーは、京都工芸繊維大学の学生が考案したもの。「初めて見たとき、『こんなものが売れるんだろうか』と疑問に思った」と語る小林さん。しかし、「考案した学生はなぜ、わざわざ黒くしたんだろう」と考えるうちに、次第に黒の魅力に取りつかれていったといいます。

「一番大事なのはもちろん味ですが、それだけでは他店との差別化が難しい。黒く染めること

で、強く印象づけることができます。食べ物を黒くすることに抵抗はありましたが、このままとことん黒にこだわってみようと思いました」

小林さんのもう一つのこだわりは、地元食材を使うこと。久美浜町の生肉処理施設「京たんご ぼたん・もみじ比治の里」から仕入れたイノシシとシカ肉や、地元産の野菜をメニューにふんだんに取り入れています。

「私たちの商品が売れることで、食材を提供してくれた丹後の農林水産業者などが潤ってくれば、それがあじわいの郷の責務でもあると思います」と小林さんは力を込めます。

丹後の黒い食材を見つけ出し、日々試作を重ねる小林さん。「第4弾、第5弾と、黒丹シリーズの新品を打ち出していきたい」と意気込んでいます。

黒丹シリーズに関するお問い合わせ先
丹後あじわいの郷(☎65-41993)



右から黒丹バーガー、黒丹猪鹿カレー、SANZOKU黒醤油ラーメン。バーガーとカレーは竹炭で、ラーメンは黒大豆醤油で黒く色を付けてある。いずれもハーベストホールで食べることができる(黒丹バーガーのみ週末限定販売)

つぶやき

▼今月号から「広報クイズ」がスタートしました。広報紙を隅から隅まで読まないと分からないようなちよつと意地悪な(笑)問題を出題してみようかと考えています。ささやかですが賞品も用意していますので、どしどしご応募ください。広報紙の感想もぜひ書いてくださいね。

▼本格的に寒さが肌を刺す季節になってきました。年末年始が近いこともあり何かと忙しいかと思いますが、体調にはくれぐれも気をつけてください。こたつでウトウトするのはいくら気持ちいいといつても、そのまま朝まで寝てしまうと喉がガラッガラになりますよ。／信

人口・世帯数

男	29,624人	(-24)
女	31,702人	(-20)
計	61,326人	(-44)
世帯数	22,221世帯	(+11)
(11月1日現在・())内は前月比)		



除雪作業が始まります

除雪車が取りこぼした雪などの、「ひとかき、ふたかき除雪」へのご協力をお願いします。

